

障害のある人びとの福祉

2024



広 島 県

～はじめに～

- この冊子は、障害者福祉に関するさまざまな制度やサービス、相談窓口などをまとめたものです。広く皆様にご活用いただければ幸いです。
- 掲載内容について時点の記載がない場合は、令和6年4月1日現在の情報を基に作成しています。
- 市町によって事業内容が異なる場合や、事業を実施していない場合などがありますので、詳細は市町等の各窓口にお問い合わせください。
- 各項目の対象者については、次のとおり表示しています。

- 身 = 身体障害のある人が利用できるサービス
- 知 = 知的障害のある人が利用できるサービス
- 精 = 精神障害のある人が利用できるサービス
- 難 = 難病等の疾病がある人が利用できるサービス

表紙のマーク

あいサポートシンボル



障害のある人を支える「心」を2つのハートを重ねることで表現しています。後ろの白いハートは、障害のある人を支える様子を表すとともに、「SUPPORTER(サポーター)」の「S」を表現しています。

ベースとしている「橙色だいだいろ」は、鳥取県出身で日本の障害者福祉に尽力された糸賀一雄氏の残した言葉「この子らを世の光に」から「光」や、「暖かさ」をイメージするものとしています。

また、「だいだい(代々)」にちなみ、あいサポーター(障害者サポーター)が広がって、共生社会が実現されることへの期待も込められています。